

輝け！シン尾花沢中

第82号

令和8年

7月24日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

令和8年度の一学期を振り返って③(3年:東海林さん)

終業式での「一学期を振り返って」、3年代表：東海林さんの発表を紹介します。

福原中学校と尾花沢中学校が統合した初年度の一学期が終わります。

私が一学期頑張ったことは三つあります。

一つ目は、尾花沢中学校と福原中学校が統合してからの学校生活です。最初は不安や心配がとてもあり、学校に行くことに緊張することがありました。ですが、尾花沢中学校の先生や、同じクラスのクラスメイト、違うクラスの人にも優しく、分からないところを教えてくれたり、話しかけてくれたりして、学校での不安がなくなりました。今ではすごく楽しく学校生活を送ることができています。これからも人とのかかわり方を考え、人を傷つけるような言葉は言わないように、気を付けて生活していきたいです。他人の心の痛みが分かる人になりたいです。

二つ目は、運動会です。統合してから最初の運動会は、初の三軍制の運動会でした。そして、3年生にとって中学校生活最後の運動会になりました。1組全員で協力し、声を掛け合いながら活動することができました。私はクリエイト部で活動し、部長を中心に仕事を分担したり、わからないところは周りに聞いたりして取り組みました。全員で力を合わせて完成させることができました。運動会だけでなく、文化祭や合唱コンクールなどでも今回学んだ『協力すること』を発揮できるようにしていきたいです。

三つ目は、部活動です。私が所属している陸上部は、雰囲気がとても明るくて活動しやすい部です。そのような場所で砲丸投の練習に取り組むことができ、とても嬉しいです。仲間と共に気持ちを高め、練習に励むことができて良かったです。自主練習や部活動で先生にフォームを見てもらい、課題を見つけ、改善することを頑張ってきました。その成果が県大会での2位につながり、今回東北大会に出場します。東北大会に向けて、これまで以上に努力を重ねていきたいです。

2学期は、1学期の反省点を改善し、良いところをさらに伸ばしていけるように頑張ります。

実は、事情があり欠席した真優さんに代わり、クラスメイトの高橋さんが代読してくれました。東海林さんが一生懸命に書いてくれたことを受けて、代読

を快く引き受けてくれたそうです。仲間を思う気持ちに、私はとても感動しました。

夏休みも「普段」を創り「普段」を磨く尾中生であり続けてほしいと願っています。

有意義な夏休みをお過ごしください。

【文責：校長 工藤雅史】

